



雛のつるし飾り展

〈伊豆の国市女性の会大仁ブロック〉

入場無料



桃の節句

つるし飾りのいわれ

伊豆稲取地方で古くから雛祭りの際、雛壇の両脇に一对のつるし飾りをする風習があります。親から子へ子から孫へ代々受け継がれてきた「雛のつるし飾り」。幾種もの人形たちに、ひとつひとつ思いを込め子供たちの幸せを願います。ここでは、代表的なつるし飾りをご紹介します。

◆這い子人形

這えば立て、立てば歩めの親心。子の健やかな成長を願います。



◆猿っ子

厄が猿。猿っ子の伝承は全国各地にありますね。



◆三番叟

能で祝い事につきもの。稲取の夏祭りには子供三番叟が舞われます。子供らは「神の子」称され、仕舞後は病気にならないといわれました。



◆もも

邪気・悪霊を退治し、延命成就を意味します。また、女の子の厄払いの意味があります。桃は早く花が咲き、実が多いので多産を象徴します。



◆三角

香袋、とそ袋、薬袋といわれ、昔は皆三角の赤い袋でした。病気になるたら薬の世話になります。香かな薬を添えて病気を治します。



◆うさぎ

赤い目のうさぎは呪力があるとされ、神様のお使いともいわれます。



◆ふくろう

呪力がある。知恵の神様。苦勞せずに、幸せを呼び込む。



◆巾着

全てのお金わが子に集まって幸せになりますようにという親の願いです。



●開催期間

平成23年12月30日(金)～平成24年4月10日(火)

<時間> 9:00～17:00

●つるし飾り作り体験

価格 1,000円～

所要時間 約60分

個人▶1/13～4/8の毎週金・土・日曜日

10:30～14:30の間 随時受付

団体▶10名様以上受付、要予約

開催期間外でも可能です。

(※詳しくはスタッフがTELにてお問い合わせ下さい)



作品例(もも)

美食と美酒の蒸留所

時之栖 IZU・WORLD

伊豆洋らんパーク

お問い合わせ

TEL(0558)76-3355(代表) FAX(0558)76-0487

〒410-2315 静岡県伊豆の国市田京195-2 <http://www.yoran.co.jp>